CHECK 2 福岡大学 学部学科一覧

CHECK2「学問分野のつながり in 福岡大学」で、
興味のある「学びの分野」は見つかりましたか？
ここではその「学びの分野」を学べる学部学科の特長をご紹介します。

人文学部

コミュニケーション力を養い、国際社会で活躍する人へ

文化学・心理学・社会学

学生一人ひとりの興味にそって自由に「人間・社会・文化」を学ぶ

文化学科

哲学、宗教学、美術史、社会学、心理学、文化人類学、地理学という七つの領域から、様々な授業を選択可能。学生自身が学びのテーマを選び、取り組みます。人間への興味がある人にぴったりの学科です。

身につく力
- 広い視野
- 柔軟な発想力
- コミュニケーション能力

歴史学・考古学

全時代を網羅する教授陣のもと「考える歴史」に取り組む

歴史学科

一人ひとりに向き合う学生参加型の授業によって、“考える歴史”に取り組みます。考古から近・現代まで対応する教授陣からの的確な指導、歴史学研究室・考古学研究室の活用、必修の卒業論文によって、高い専門性を養います。

身につく力
- 深い考察力
- 博物館学芸員などの専門家をめざす力

日本語学・日本文学

日本語と日本文学を学び、「世界の中の日本」をとらえる

日本語日本文学科

古代～現代の日本語学と日本文学、比較文学を学びます。中学・高校の「国語」を基礎にして、その諸領域を専門的に深めることになります。1・2年次は各分野の基礎的な研究方法を学び、3年次以降は自己の目標に応じて専門分野を学び、4年次は卒業論文に取り組みます。

身につく力
- ものごとを深く考える力
- 国語教員・日本語教師など教育をはじめ様々な分野で活躍できる力

教育学・心理学

人の成長や学校教育、心の問題、カウンセリングなどを学ぶ

教育・臨床心理学科

教育と臨床心理の2つの領域を総合的に学びます。1年次は主に基礎的知識やアカデミックスキルの習得。2年次以降は、公認心理師や教師といった専門職を目指す人、これらの専門的知識を企業や地域社会で生かしたい人など、それぞれの目標や興味に応じた履修モデルを参考に、将来をイメージしながら科目を選択することができます。

身につく力
- 教育と心の問題の両面から考察する力
- さまざまな分野で必要とされる、傾聴のスキルや協働する力

外国文学・外国語学・文化学

英語力を磨き、英語圏文化に触れグローバルに活躍できる人へ

英語学科

重点を置くのは「読む・書く・聴く・話す」の4技能。ネイティヴスピーカーによる指導やマルチメディア・デジタル教材の活用など、多様な授業を少人数制で行います。学科独自の「英語圏文化研修」では生きた英語を学びます。

身につく力
- 生きた英語を使いこなす力
- 国際的に活躍する力
- 異文化への理解力

外国文学・外国語学・文化学

九州の私立大学で唯一の専門学科 ドイツ語をナビゲーターに21世紀を歩いて行こう

ドイツ語学科

多様性を学ぶ「ヨーロッパ特別コース」、思考と表現の力を鍛える「ドイツ語圏コース」。ネイティヴスピーカーを含む多彩な教員による少人数授業で、社会、芸術、語学、文学などを幅広く学びます。夏期研修や交換留学で、ヨーロッパの真ん中へ羽ばたき、国際的に活躍する力を高めましょう。

身につく力
- ドイツ語運用能力
- 異文化を理解する力
- 複眼的な思考力と発信力

外国文学・外国語学・文化学

フランス語を軸とした、幅広い学びを通して自分の生き方を考える

フランス語学科

ネーティブスピーカーを含む教員で、「フランス語圏」「ヨーロッパ特別」の2コースのもと、少人数授業を展開。文学や文化、社会、歴史、芸術などを幅広く学び、一人ひとりが国際的に通用する自由で個性的な生き方を見つけていきます。また、フランス語圏への語学研修や交換留学制度もあります。

身につく力
- フランス語運用能力
- 情報を正確に読み解く力
- 自ら考え発言する力

外国文学・外国語学・文化学

中国と韓国、そして東アジアにひろがる学びに取り組む

東アジア地域言語学科

中国と韓国の言語や文化、地域事情を学びます。2年次から「中国コース」「韓国コース」のいずれかを選択しますが、もう一方の言語文化や地域事情も時間割の可能な範囲で履修可能。留学を支援する制度も充実しています。

身につく力
- 中国語・韓国語運用能力
- アジアで活躍する力
- 言語文化や地域事情への研究力

法学部

法的な思考能力を養い、公平な社会づくりに貢献する

法学

法の知識を身につけ、広く社会で活躍できる人材へ

法律学科

①六法科目を中心とした法律を総合的に学ぶコース、②憲法・行政法・国際法を中心に学ぶコース、③政治・政策・都市・環境・福祉に関する科目を中心に学ぶコースを設置。法学の基本である憲法・民法の学びを進めつつ、目標の実現につながる法の知識を身につけます。法科大学院進学や公務員上級試験をめざす人のための特別プログラムもあります。

身につく力
- 論理的な思考力
- 法の専門知識
- 官民を問わず広く社会に貢献する力

法学

起業や貿易、外資系企業をめざし、実践的な法的能力を育成

経営法学科

「民・商法」を主に学ぶコースと「国際関係法」を主に学ぶコースを設置。企業における法の役割を理解し、企業法務の知識を身につけます。国際感覚を磨くため、1年次から学科独自の海外研修を行っています。

身につく力
- 実務に直結する法務の運用能力
- 法と経営に関する幅広い知見

経済学部

グローバル経済に即応し、社会に役立つ経済人を育成

経済学

実践的な経済学を学び、社会の即戦力となる人材に

経済学科

「経済の分析能力を高める」「経済理論の応用力を高める」「国際人としての能力を高める」という目標・学びの志向に合わせて選べる3コースを設置。経済学を幅広く学び、時代や社会を総合的に視る力を養います。

身につく力
- 経済を総合的に分析する能力
- 広い視野と論理的思考
- 国際的ビジネス感覚

経済学

実社会に経済理論を活かすため、調査・分析・実証を重視して学習

産業経済学科

起業経営、地域活性化について様々な視点から研究します。企業経営者、企業や自治体と連携したオリジナリティーあるカリキュラムで、学外でのフィールドワークも豊富。情報分析やデータベース構築のスキルも養います。

身につく力
- 戦略的思考と企画力
- 地域活性化プラン
- IT関連の実務的スキル

?「経済学」と「商学」、何が違う?
「経済学」は、「世の中」の仕組みや動向を理解するための法則を探る学問です。「商学」は市場・消費者・企業・行政などが複雑に関係し合う現実のビジネスのメカニズムを解明しようとする学問です。

商学部

商学の理論と実学を学び、福岡から日本を元気にする

経営・商学

3領域6分野から商学を専門的・総合的に学習

商学科

資金の流れを理解する「金融・保険領域」、市場の動向をとらえて次を予測する「情報・流通・マーケティング領域」、企業の発展を正しく認識して戦略的思考力を培う「商業史領域」を設定。商学を専門的・総合的に学びます。

身につく力
- 市場の動きや情報を読み解く能力
- 次世代のリーダーになる力
- 現場起点で考え抜く力

経営・商学

経営学と会計学の2分野をトータルに学ぶ

経営学科

起業（および事業承継）について、経営学と会計学の2分野からアプローチ。経営分野では主に企業経営に関する様々なマネジメントを、会計分野では主に財務会計・管理会計・税務会計を学習します。

身につく力
- 思考力
- 事業を多角的に考える能力
- 制度会計に関する基本スキル

経営・商学

世界を相手にビジネスを展開できる専門知識と英語力を磨く

貿易学科

貿易や国際経済などの専門的な知識とともに、ビジネス英語を習得。グローバル企業を研究するゼミや貿易のプロから学ぶ特別講義など、国際ビジネスの実際に迫る科目を広く展開しています。

身につく力
- 貿易の専門知識
- ビジネス英語運用能力
- 国際ビジネスの実務能力

経営・商学

学びを実践で生かしキャリアアップにつなげる

商学部第二部

夜間4年制。流通・金融、会計、経営の三つの専門領域を、興味や関心に応じて専門的・総合的に学び進めます。さらに専門性を高めるため、三つの専門領域それぞれにゼミも設置しています。

身につく力
- 商学の知識を基にキャリアアップする力
- 幅広い価値観
- 経済的に自立して学ぶためのワークスタディ事業の取り組み

会計専門職プログラム（商学部・商学部第二部）
公認会計士や税理士の資格試験合格をめざし、受験対策講座を受講できるプログラム。商学部・商学部第二部の学生を対象とします。（選抜制）

理学部

「なぜ?」という知的好奇心で自然界のあらゆる現象を学ぶ

数学

数学の学びを通して、問題を解決する力を磨く

応用数学科

解析学・幾何学・代数学・情報数学を基礎から体系的に学習。高度な数学を専門的に学ぶことで、論理的な思考力、問題の本質を見極め解決する力を身につけていきます。また、教員養成にも力を入れています。

身につく力
- 解決する力・分析する力・考える力
- 数学的思考
- 論理力

物理学

物理学を中心に科学を学び、社会で活躍できる力を養う

物理科学科

力学・電磁気学・熱力学・量子力学などの物理学に加え、教養・共通教育、自然科学、情報処理について幅広く学び、社会で活躍する能力を養成します。専門教育では、宇宙・物質・生命・計測・物理教育などに関連する科学とその応用分野を学び、自然現象を幅広い視野から理解する力を身につけます。

身につく力
- 論理的な思考力、深い洞察力
- 問題を発見し、解決する能力

化学

実験重視の少人数制教育を行い、実社会で活躍できる人材を育成

化学科

最先端の装置・設備を用いた、実験を重視した教育を行っています。専門教育は、新たな機能性物質の可能性を探究する「物質化学」、分子レベルから生命のメカニズムを探究する「生命化学」より選択します。

身につく力
- 化学系研究開発職としての実践的スキル
- プレゼンテーション能力

地球科学・生物学

地球や生命を理解するための自然科学を幅広く学ぶ

地球圏科学科

物理学・化学・生物学・地学などの自然科学の基礎領域を広く学習。また、多くの実験・演習・フィールドワークに取り組みます。3年次からは、岩石圏・大気圏・生物圏に対応する専門分野を選び、研究につなげます。

身につく力
- 自然現象を幅広い視野から理解できる力
- 創造力、分析力

社会数理・情報インスティテュート
社会のシステムの原理を数理モデルで分析し、ネットワークを生かして実現するスキルを身につけます。

?「インスティテュート」って知ってる?
「社会数理・情報」など特定の対象について、分野を超えて学ぶ教育組織のことです。

工学部

環境世紀のニーズに応えるものづくりを

機械工学

ものづくり（機械の創造）を通して、人類の幸福と社会の福祉に貢献できる技術者の養成

機械工学科

材料力学、流体工学、熱工学、機械設計・工作、機械力学・制御などの基礎から応用、実践を学びます。社会や工業界での実践を念頭に置いた指導で、エンジニアとしての高度な知識・理論・技術を幅広く身につけます。

身につく力
- 社会や工業の現場に役立つ知識や技術
- 情報処理能力
- 問題解決能力

電気・電子・通信工学

動力であり、情報伝達手段である電気を工学の視点から学ぶ

電気工学科

環境に配慮した新しいエネルギーの創出も視野に、電気工学を基礎から段階的に学びます。「情報・通信・計測」「電気・電子材料」「電気エネルギー・制御」の3分野での知識・技術を身につけます。

身につく力
- 電気系エンジニアになる力
- 実践力
- 電気系資格の取得

電気・電子・通信工学・ICT分野

電子と情報の両方を学び、どちらの知識も備えた工学技術者へ

電子情報工学科

「ハードウエア領域の電子工学」と「ソフトウエア領域の情報工学」、両方を基礎から学習。2年次からハードウエアを主に学ぶコース、ソフトウエアを主に学ぶコースに分かれます。

身につく力
- 「情報がわかる電子工学技術者」「電子がわかる情報工学技術者」になる力

化学工学・応用化学

分子工学と化学工学の基本を学び、社会に役立つ化学技術のスペシャリストへ

化学システム工学科

新素材、バイオ、環境工学、化学装置、プラント設計などの化学技術を、分子工学と化学工学の両面から多くの実験を通して学び、社会に役立つ幅広い化学技術力と研究開発力を身につけます。

身につく力
- 化学のしくみを利用したものづくり技術
- 化学や環境関連の国家資格

土木・環境工学

人々が安全・快適に暮らせる社会づくりを行う

社会デザイン工学科

都市や大規模施設、港湾、道路、鉄道や橋などの社会基盤を計画・設計・施工・維持管理するための知識・技術を学びます。災害激化への適応、自然環境の保全や都市景観を踏まえ、未来の社会をデザインする応用力を身につけます。

身につく力
- 安全・快適な社会基盤を構築できる基礎力
- 幅広い視野で課題を見つけ解決する力
- 環境と調和する未来社会のデザイン力

建築学

都市、自然、人々に役立つ建築物の計画・設計・建設を学ぶ

建築学科

建築を幅広く総合的に学習し、社会や人々のニーズ、自然環境との調和に配慮できる建築家や建設技術者をめざします。3年次からは建築デザインを中心に学ぶコース、建築構造を中心に学ぶコース、建築を多面的に幅広く学ぶコースに分かれます。

身につく力
- 建築の専門知識・技術
- 人間・社会・建築を広い視野から見る力

!注目!「JABEE」認定コース
電子情報工学科・化学システム工学科・社会デザイン工学科・建築学科には「JABEE（日本技術者教育認定機構）」認定のコースがあり、国際基準につながる教育が受けられます。なお、必要な科目を履修し卒業すると、技術士（国家資格）一次試験が免除されます。

医学部

高度な医療・看護の知識を修得し、豊かな人間性を持つ医療人を養成

医学

高い医療技術と倫理性を備え、信頼される医師へ

医学科

1学年から専門関連の科目を多く設定し、4年生の終わりからスチューデント・ドクターとして2つの附属病院で診療参加型の病棟実習に参加します。学生主体の学びを促し、自学自習の姿勢を培う教育に重点を置いています。

身につく力
- 総合的な臨床能力
- 自修性
- 人間性
- 問題解決能力
- 指導力・協調性

看護学

地域と国際社会の医療に尽力し、人々の健康・幸福に貢献

看護学科

高度な看護の専門知識・技術に加え、総合大学の利点を生かして幅広い教養を身につけます。看護師・保健師・養護教諭などの人材育成を目指し、福岡大学の2つの病院や地域、学校で実習を行います。

身につく力
- 人に寄り添いケアする力
- 思考力
- 協働・連携力
- 国際的な視野

薬学部

思いやりと倫理観を備えた質の高い薬剤師を育成

薬学

チーム医療を学ぶ 理想的な環境で総合力を養う

薬学科

社会で活躍する医療人としての薬剤師育成をめざした6年制薬学教育。他学部や附属病院と連携した教育により、薬剤師の実践力に加え、優れた人間性と倫理観を磨きます。4年次からは研究室に所属し、卒業研究にも取り組みます。

身につく力
- 高度な薬学的知識
- チーム医療で活躍する力
- 進化する医療への対応力

スポーツ科学部

スポーツと健康について実践と科学を学ぶ

体育学

スポーツ科学を学び、指導者、研究者、トップアスリート、教員をめざす

スポーツ科学科

実践を通してスポーツ科学の専門知識を学び、それを競技能力の向上に応用することに注力しています。また、段階的なカリキュラムで、スポーツ全般のトレーニングやコーチングの理論を学びます。

身につく力
- スポーツを通して鍛えられる心身
- 指導者・研究者のスキル
- 高い競技力

体育学・スポーツ健康科学

運動と健康のつながりを科学的に学び、指導者、研究者、教員をめざす

健康運動科学科

スポーツを医学的・科学的に基礎から学び、健康運動・スポーツレクリエーション指導の方法論を修得。スポーツ医科学や生涯スポーツの分野で活躍する指導者や研究者を育成します。

身につく力
- 運動療法・健康づくりの指導力
- 野外教育・レクリエーションの指導力